



かわいいひな飾りにニコリ (P 8をご覧ください)

やすらぎ

題字：高橋ノブさん筆 (特養住民)

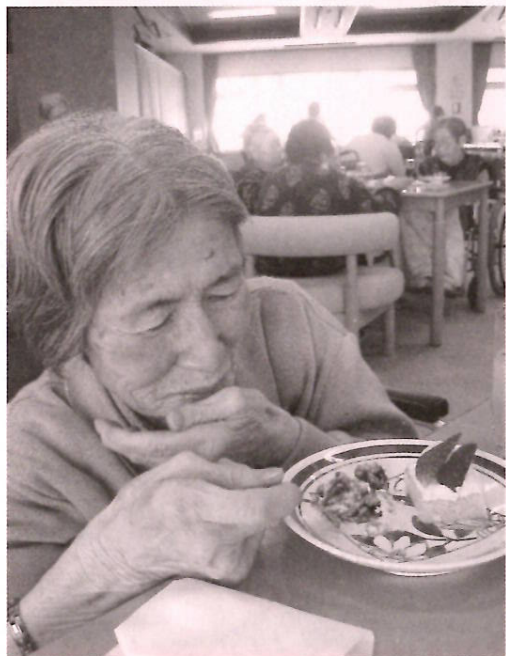
主な内容

沢内中雪あかり雪像制作	P 2
ケーキバイキング	P 3
祝102歳石井イナさん	P 4
ぶなの園で支援サポーター養成講座	P 5
デイサービス利用者作品紹介	P 6

No. 67

2015 **春** 号

平成27年3月25日発行



「ケーキバイキング」という響き、いいですよね。聞いただけでカラフルなケーキが美しく並んでいる景色が見えてきて、あま〜い香りが漂ってくるようです。2月17日、待ちに待ったバイキング。会場の交流スペースには、フルーツやチョコレートのケーキ、抹茶

スイーツ ばんざい ケーキ バイキング



のロールケーキ、手作りプリンとイチゴムースなど、うっとりするようなスイーツがテーブルいっぱいに並べられました。もちろんコーヒーやジュースなどのドリンクも豊富に用意してスタート。甘いものが好きな方は、いろんな種類があると全部食べてみたくなるもの。たくさん取りすぎてお皿から落ちそうに

なっているケーキを、幸せそうな表情でゆっくり口に運んでおりました。甘さを保ちつつ糖分を大幅にカットしたケーキなので、普段糖分を制限されている方にも思う存分召し上がってもらい、今年も大盛況のケーキバイキングでした。

楽しくクッキング

かたくりの園

かたくりの園では2月24〜27日の4日間、皆さんでおやつを作っておいしくいただく「クッキング週間」を実施しました。今回のメニューはたこ焼き。材料はあらかじめ準備したので、それをたこ焼き器で焼き上げる調理になります。丸く仕上げるのはかなり難しいのですがこれが結構うまくいき、皿に盛り付けてソースやマヨネーズをかければお店の商品と変わらない出来栄になりました。アツアツで味もベリーグッド！楽しくておいしいクッキングとなりました。



いい感じに焼けてきたぞ



1年生は雪灯籠制作を担当



ひつじの形に削る2年生の皆さん



作業を見つめる特養住民

制作を終えて…



高橋 佑杜くん(2年)

ぶなの園の皆さんに喜んでもらえるよう、みんなで協力して制作することができました。ひつじの毛のフワフワ感を出すのが難しかったです。

沢内中学校

雪あかり 雪像制作

今年もありがとう!!

雪あかりの時季に合わせ、沢内中学校の生徒の皆さんに毎年雪像や雪灯籠を制作していただいています。これまで天候が良かった年はほとんどなかったですが、今回実施した2月5日は風もなく晴天。1、2年生と先生方合わせて約40名の皆さんがぶなの園に来ていただきました。

雪像は2年生が施設中庭に、雪灯籠は1年生が2丁目廊下から見える雪壁に制作。晴れているとは言え長時間の作業で手足はどんどん冷えてきます。それでも辛そうな表情を見せることなく、それどころかみんな楽しそうに作ってくれました。特養住民の皆さんは施設内からその姿を温かく見守り、「ありがとうごさうお」、「あやあ、めんこい」と声があがっていました。

出来上がったのは大きなひつじの顔の雪像と、スプレーでペイントされた個性的な灯籠の数々。夕方には灯籠に灯がともり、生徒の皆さんに感謝しながら楽しませていただきました。



完成したひつじの顔(癒し系です)

ぶなの園を会場に開催 生活・介護支援サポーター養成講座

地域の高齢者を支えていくための担い手として期待されているのが、生活・介護支援サポーターです。この養成講座を町の地域包括支援センターが年に数回開催しており、2月19日にはぶなの園交流スペースを会場に行なわれ、支援サポーターをめざす地域住民18名が参加しました。

午前は二つの講義。特別養護老人ホーム光寿苑施設長の太田宣承さんと、民生児童委員協議会会長の米澤光男さんがそれぞれの立場からお話しされました。午後はぶなの園職員が講師となり介護技術講習を実施。食事、排泄などの介護用品やいろいろな種類の車イスの特徴、使い方を紹介しました。普段見慣れない形状の車イスには皆さん興味津々で、実際に乗ってみたい動きを試したり、和やかな雰囲気での講習でした。その後は支援サポーター修了生によるボランティア活動報告が行なわれ、この日の全プログラムが終了。受講した皆さん、お疲れ様でした。



光寿苑施設長太田宣承さんの講義

お祝い申し上げます

やすらぎ会の高橋一雄理事長が、11月に開催された岩手県社会福祉大会にて永年勤続功労表彰を、さらに3月には岩手県社会福祉法人経営者協議会会長表彰を受けられました。また1月に開催された西和賀町社会福祉大会においては、長年にわたりやすらぎ会の役員を務めていただいている高橋松榮理事、真壁信男理事が表彰されました。福祉を取り巻く情勢が大変厳しくなっている中で、法人経営の責を担いながら県や町の福祉増進に寄与されている功績は非常に大きく、心よりお祝い申し上げます。なお、西和賀町社会福祉大会では現在評議員を務めていただいている照井満様も、民生児童委員としての長きにわたるご活躍に対し感謝状が贈られました。おめでとうございます。そして今後も一層のご支援をお願い申し上げます。



表彰を受けた高橋松榮理事(左)と真壁信男理事



民生委員の活動を紹介する米澤光男会長



いろんな車イスに実際に乗っていただきました

『食』を日々の喜びに

ぶなの園では、特養住民の皆さんに毎日の食事に関する満足度や要望をお聞きする嗜好調査を定期的に行っています。調査内容は味付けの濃さ、おかずの量、盛り付けの彩りなど。お聞きしているとほとんどの方が「満足」あるいは「今のままでよい」と答えてくださいますが、それで問題なしとはいきません。なぜなら、調査に回答できる心身状況の方は全体の半数にも届かず、回答できたとしても「なんでもよい」というお答えが多いからです。入所されている方にとって、食事の満足度は生活自体の満足度に大きくつながります。毎食の職員による検食も含め、皆さんに心から「おいしい」と感じていただくために、今後も努力してまいります。

【平成27年2月の調査結果】(抜粋)

- おかずの味付け

濃い… 0	普通… 16	薄い… 2
-------	--------	-------
- おかずの量

多い… 2	普通… 16	少ない… 0
-------	--------	--------
- おかずの盛り付け

きれい… 0	普通… 18	汚い… 0
--------	--------	-------
- 満足できているか

満足… 17	普通… 1	不満… 0
--------	-------	-------
- 好きな献立

あずきけっこ、カツオの刺身、りんご、お酒

おめでとうございます 石井イナさん 満102歳

ぶなの園最高齢の石井イナさんが、元気に102歳の誕生日を迎えられました。いつも穏やかで職員にも優しく声をかけてくれるイナさん。その表情や姿からは100歳を超えているなんてとても思えません。誕生日の1月25日は感染症対策のため大変恐縮ながら利用者の皆さんと職員だけでお祝いさせていただきました。多くの方からの祝福の声に、いつもの笑顔で応えてくれたイナさん。来年の誕生日にも、きっと変わらない「イナさんスマイル」を見せてくれることでしょう。



どうなる!?

介護保険制度のこれから

3年ごとの介護保険制度の見直しにより、平成27年度4月から介護報酬が改定されます。新聞等で報道されているとおり今回の改定率はマイナス2.27%、つまり介護保険サービスを提供している事業者の大半が、4月から減収となる見込みです。2.27%という数字だけ見ると大きな動きではないようにも思えますが、この内訳には大幅に報酬単価が引き下げられたサービス項目が多々含まれており、これによって事業の存続が難しくなる事業所も出てくるのが予想されます。やすらぎ会にとっても非常に厳しい改定です。

一方利用者の皆さんの立場から今回の改定を見てみると、利用料金の基礎となる報酬単価の引き下げにより、自己負担が少なくなるという見方ができるかもしれません。しかし、実際は特別養護老人ホーム多床室を利用している方の居室料の自己負担額が引き上げられたり、要支援1、2の方が利用できるサービスを介護保険から切り離し、今後3年間で市町村が実施する事業に完全移行していくなど、制度を維持していくためのしわ寄せが事業者と利用者双方に押し付けられたと感じずにはいられない内容です。また、今年の4月からは要介護度3～5の方でなければ特養に入所できなくなったり、これまで1割を維持してきた介護サービスの自己負担が、8月からは一定の所得があると2割負担になるということも決まっています。低所得者や認知症の方に配慮した例外的な措置も示されてはおりますが、高齢者や介護するご家族にとって利用しやすい制度にはほど遠い内容となっております。現在介護保険サービスを利用していない方も、目まぐるしく変わっていく制度の動向をしっかり押さえておくことが重要です。どうなる!?これからの介護保険…。

鯖は4〜6月の産卵期に、主に西日本の海でよく獲れることから「春を告げる魚」として親しまれています。鯖の身は水分が多く柔らかいのが特徴で、皮と身の間に独特のうまみがあります。鯖の脂にはDHA、EPAが多く含まれ、血液をサラサラにし動脈硬化・脂質異常症の予防、アレルギー症状の緩和、ガン予防などの効果があります。またDHAは脳細胞を活性化させ、記憶力・学習能力を向上させます。鯖に含まれるビタミンB2は、細胞や粘膜の再生を促し健康な皮膚や髪、爪をつくります。また、口内炎や口角炎の予防にもビタミンB2が効果的です。骨の形成に不可欠なビタミンDは骨の材料となるカルシウムやリンの吸収をよくし、カルシウムが骨に沈着するのを助けます。血圧を下げる効果のあるカリウムも豊富です。

吉田栄養士の

なるほど まめ知識

12

今回の注目食材…『鯖』

鯖のまめ知識

おすすめレシピ

鯖の照り焼き(4人分)

- 【材料】
- 鯖……………4切れ
 - 塩……………小さじ1/4
 - 砂糖……………大さじ2
 - みりん……………大さじ2
 - 醤油……………大さじ3

【作り方】

- 1、鯖に塩をふって10分おき、砂糖、みりん、醤油を混ぜておく。
- 2、フライパンに油をひき、水気を拭いた鯖を中火で3〜4分焼く。焼き面から5mm程度まで色が白く変わったたら、裏返して同様に焼く。
- 3、九分通り火が通ったらペーパータオルで油をふきとり、1の合わせ調味料を入れる。
- 4、煮立ったらフライパンをゆすりながら、照りがつくまで中火でからめる。
- 5、お好みでシソの葉、大根おろしを添えた皿に盛り付け出来上がり。

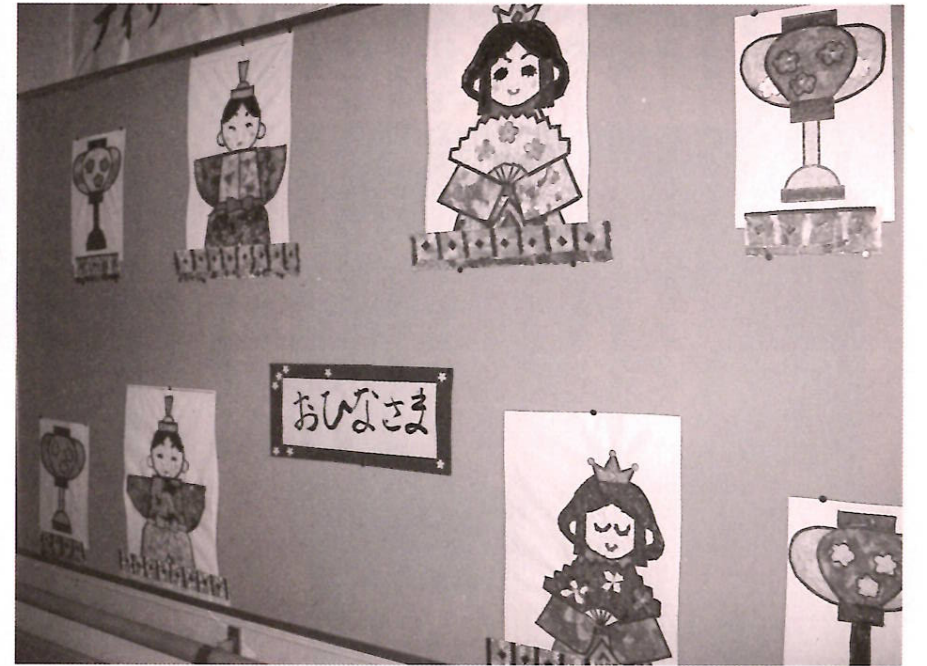
とびだせ芸術! 『ステキな作品見てほしい』のコーナー

デイサービスぶなの園利用者の作品紹介

●制作のようす



●作品名 『おひなさま』



春を告げる「ひな祭り」をちぎり絵で表現しました。男性陣は主にお雛様を、女性陣は主にお内裏様を担当。色白でやさしそうなお内裏様と、頬をピンク色に染めた初々しいお雛様が完成しました。春がそこまで来たような陽射しに「孫が小さいころは飾ったもんだ」と利用者の皆さんの思い出話もははずむのでした。

■社会福祉法人にとって今回の第6期介護保険報酬改正による大幅な報酬ダウンは介護保険が始まって以来の大打撃である。平均3億円の内部留保から端を発し、地域公益活動の義務化や課税等社会福祉法人の在り方が今問題となっている。しかし内部留保には格差があり、それをすべて「平均」という事でかたづけしてしまうにはあまりにも無謀すぎるのではないかと。■昨今報道で騒がれている行政の目が行き届かない民間介護施設での高齢者虐待(身体拘束)の問題には本当に憤りを感じる。今回の改正により介護人材不足、人材育成についてはこの法人も大きな課題であるが、今以上に難しい状況になるのではないかと。■しかし私も社会福祉法人は、このような過酷な状況下だからこそ、絶対に利用者へのサービス低下は許されないという思いでいなければならない。

和賀川

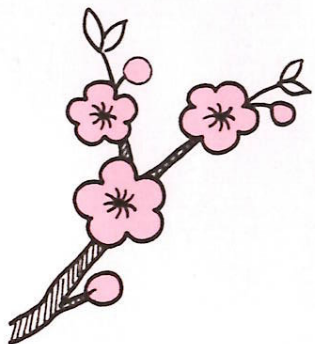
36

施設長 平川 縫子

あしあと 法人の主な動き

- 【1月】
- 1日 元旦 おせちメニュー
 - 5日 特養新年交賀会 課長会議
 - 6日 理事長年頭挨拶 出張理容
 - 9日 入所検討委員会
 - 10日 特養家族会新年会
 - 14日 中長期計画策定委員会
 - 15日 小正月みずき団子作り
 - 26日 感染症予防対策委員会
 - 29日 法人内部監査

- 【2月】
- 2日 課長会議
 - 3日 節分 恵方巻メニュー
 - 5日 沢内中学校 雪像作りボランティア
 - 7日 雪あかり
 - 16日 課長会議
 - 17日 ケーキバイキング
 - 19日 生活介護支援サポーター養成講座
 - 24日 かたくりの園家族懇談会
 - 25日 感染症予防対策委員会
 - 26日 在宅福祉課 第三者評価委員会



□特別養護老人ホーム ぶなの園

□デイサービスセンター ぶなの園

□ホームヘルプステーション ぶなの園

□西和賀介護相談室

西和賀町沢内字太田2地割135番地

電話 0197-85-2322

FAX 0197-85-2317

Eメール bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp

□高齢者生活福祉センターかたくりの園

西和賀町沢内字大野17地割140番地1

電話 0197-85-3388

FAX 0197-85-3389

(発行・編集)

社会福祉法人やすらぎ会

広報委員会

平成27年1月11日～3月10日

【ご寄贈】

・菊池正見様

【ボランティア等】

・どれみの会様

・佐々木エリ子様

・高橋セツ様

・高橋昭士様

・高橋和子様

あたたかい善意を頂戴し
厚くお礼申しあげます

表紙の写真

待ちわびた春の訪れをあちこちで見つけることができるのが3月です。3月3日桃の節句も、厳しい冬から暖かい季節への移り変わりを感じさせてくれます。ぶなの園でもひな壇やひな祭りの装飾をあちこちに飾り付け、住民の皆さんに楽しんでいただきました。かわいいひな人形を見てウキウキするのは、女の子だけじゃないんですよ♪



ぶなの園3月の風景

編集後記

今年度も「広報やすらぎ」を高覧いただきありがとうございます。ぶなの園開設当初から年4回発行してきた「やすらぎ」も、おかげ様で67まで号を重ねることができました。新年度からは紙面、発行回数をリニューアルし、全4ページの広報誌を隔月で発行していく予定です。ページ数は少なくなりますが、各事業の活動についてよりわかりやすく、楽しくお伝えしていければと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

やすらぎ会広報委員会